



障がいのある子ども ない子ども共に演劇を！ 劇団きらきら



▲25周年記念公演 青年部
「コンラック先生と子どもたちの1年間」



▲青年部「大きな木」



▲児童部「はじめてのおつかい」



「客席からの拍手」が活動の源に！

当時「学習障がい児」と診断された娘とその弟も巻き込み結成しました。個性の輝きである演劇では、健全者と障がい者が共に活動することができます。また親はスタッフとして入団するルールから、「劇団」という名の「育児サークル」という側面もあります。

そして団員の子ども達は、客席からいただく温かい拍手を力にイキイキと成長しています。こんな素晴らしい効果のある「演劇活動」。まずはぜひ一度舞台をご覧ください！



◀代表の田中さん

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

障がい児(人)と健全児(人)が演劇活動を通じて共に育ちあう。

▼主な活動内容

会員の年齢幅があるため「児童部」「青年部」の2チームで活動。演劇の稽古、公演のほかバスハイクや旅行なども楽しむ。スタッフは保護者など。

「青年部」は「児童部」のボランティアとしても参加。

▼過去の実績等

- ・NHK福祉大賞優秀賞（H14年）
- ・感動ノンフィクション大賞（H18年2月）ほか受賞多数
- ・テレビ・ラジオへの出演、研究者の論文も多数

団体基礎情報

代表者名 田中 靖子
連絡先住所 志免町御手洗2-11-15-202
TEL 090-7477-2195
FAX なし
E-mail obaka-na-watasi@docomo.ne.jp
ホームページ あり
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免総合福祉施設シーメイト、
パピオビールーム（福岡市）
設立年月 平成10年7月
会員数 36名
会員世代 0歳～70代
年会費 児童部1,000円、青年部1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 1009千円（繰越金含む）



HP